

令和7年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会開催要領

1 趣 旨

愛媛大学大学院農学研究科では、地域と世界の益々の発展のために「自然と共生する持続可能な社会を構築する」ことを大きな目標に、教育研究・社会貢献活動を進めている。一方、愛媛県農林水産研究所では、地域の技術的課題に速やかに対応し、本県の農林水産業の活性化を図ることを目指し、取組みを進めている。

これらの研究力を支えるため、また、将来に向けて挑戦的な研究に取り組んでいくために研究者の連携した活動に期待されている。

そこで、本年度は昨年度より引き続くスマート農業技術に関する議論に加え、新たに、国内外で深刻化している気候変動への取組みについても議論し、またこれまでの幅広い農学研究科・研究所の研究成果を通じた意見交換により、今後の研究・人材育成の展開を図る。

2 主 催 愛媛大学大学院農学研究科、愛媛県農林水産研究所

3 日 時 令和7年9月5日（金） 13：30 ～ 16：45

4 場 所 愛媛大学農学部 大講義室他 （松山市樽味3-5-7）

5 内 容

（1）主催者挨拶（13：30 ～ 13：45）（大講義室）

（2）話題提供 （13：45 ～ 14：15）（大講義室）

「農林水産研究所における主要な取組みと人材育成について」

（講師）愛媛県農林水産研究所 森貞 雅博 所長

（3）分科会（14：25 ～ 15：35）

ア 第一分科会 『気候変動下における食料安定生産・供給に向けて』

○座長：（愛媛大学大学院）高橋 真 教授、（農水研）浅海 英記 部長

近年の急速で急激な気候変動下において、現在の栽培方法や品種では十分に対応できず、生産性が低下し、今後の食料供給を危ぶむ声も出ています。そこで、愛媛の農林水産研究が担う役割と取組課題を整理し、知を集積した課題解決による、国内外に向けた「食料供給基地えひめ」実現について考えましょう。

イ 第二分科会 『スマート農業技術の社会実装の現状と課題』

○座長：（愛媛大学大学院）上加 裕子 准教授、（農水研）間 健二 室長

農林水産業の生産現場を支える技術の一つとしてスマート化が注目されています。さまざまな技術開発が進んでいますが、実際の生産現場への導入は十分とはいえません。魅力ある産業として次世代に繋げるため、愛媛の農林水産業へのスマート技術の社会実装をどのように実現するかについて考えましょう。

（4）パネルでの研究成果等の紹介・展示（15：45 ～ 16：45）（21 ～ 23 番講義室）

（5）情報交換会（17：30 ～ 19：00）農学部生協1階 （会費：3,500 円）

6 参集範囲

愛媛大学大学院農学研究科（学生含む）、県農林水産研究所、国、県関係機関 等

令和7年度愛媛大学大学院農学研究科・愛媛県農林水産研究所合同研修会
パネルでの研究成果等の紹介・展示一覧

出展者	課題名
愛媛大学大学院農学研究科（15）	
生命機能科学応用開発グループ	微生物を使ってできること
農環境・生態系の保全と食の安全に係る包括的有害物質監視・リスク評価研究グループ	環境中残留農薬成分の一斉分析法の開発と動態解析、生態リスク評価に関する研究
スピード育種システム研究グループ	生産現場での植物個体群光合成蒸散を含む形質評価の技術開発
環境先端技術センター・環境保全学	附属環境先端技術センターに関する研究発表
柑橘産業イノベーションセンター	柑橘産業人材育成プログラム
ハダカムギ開発研究センター	ハダカムギにおける茎数制限が子実収量および品質に及ぼす影響
農業生産学	コーヒー副産物を利用した新規ブロイラー飼料の開発
植物工場システム学	園芸作物のためのマルチタスク作物ディープラーニングモデル
	知られざるイネの受粉メカニズム：雌しべ上での花粉粒の発汗現象とそれに続く「起き上がりこぼし運動」
	地域の施設園芸生産者を支える植物生体情報に基づくDX・カーボンニュートラル推進技術
	音響法によるアボカド軟化の非破壊評価法の開発
食料生産経営学	生産コスト上昇下における養殖産地の課題
応用生命化学・農業生産学・環境保全学	食品の健康機能に関する研究の紹介
森林資源学	機能性材料の開発を目指したリグニン発光特性の制御
地域環境工学	琉球石灰岩の間隙構造と流動特性の評価
愛媛県農林水産研究所（15）	
企画戦略部 農業研究部	愛媛県におけるイチゴ炭疽病の雑草からの伝搬リスク
	高温に強い多収品種「にじのきらめき」の品種特性と適正施肥量の検討
	イチゴの燃焼ガスCO ₂ 局所施用と生ガスCO ₂ 局所施用の比較について
果樹研究センター みかん研究所	訪花性害虫コアオハナムグリの新たな薬剤試験法の検討と各種薬剤の防除効果について
	液体石灰肥料による施肥および土壌改善の省力化
	S. マルチによる高糖度温州ミカン安定生産技術の実証
畜産研究センター 養鶏研究所	国産飼料による泌乳牛飼養の可能性
	飼料用トウモロコシにおける有機肥料利用技術
	スクミリングガイ給与が採卵鶏の生産性に与える影響
林業研究センター	スギ雄性不稔個体作出を目的としたガラス温室内での交配時の外来花粉の排除
	スギ人工林低密度植栽試験地における成長量と11年次の応力波伝播速度
	10年生スギエリートツリーと従来種苗と応力波伝播速度の比較
水産研究センター 栽培資源研究所	稚貝期の大量死対策を目的としたアコヤガイの陸上飼育試験
	マサバに対するα溶血性レンサ球菌の水温別病原性
	燐灘のカタクチイワシにおける産卵特性値の変動要因について